



## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年8月7日

上場会社名 日本山村硝子株式会社 上場取引所 東・大  
 コード番号 5210 URL <http://www.yamamura.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山村 幸治  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 荒木 陽一 TEL 06-4300-6000  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	19,409	2.0	438	△62.2	614	△52.7	408	△48.5
24年3月期第1四半期	19,022	1.0	1,158	24.9	1,298	23.6	792	25.8

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 1,457百万円 (25.7%) 24年3月期第1四半期 1,159百万円 (11.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	3.89	—
24年3月期第1四半期	7.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	94,899	51,856	54.6
24年3月期	92,002	50,638	55.0

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 51,812百万円 24年3月期 50,593百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	3.00	—	2.50	5.50
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	2.50	—	3.00	5.50

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	38,500	3.0	550	△63.0	800	△56.0	600	△45.4	5.71
通期	74,500	5.0	1,300	△13.2	1,800	△12.4	1,300	33.3	12.38

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、[添付資料] 2ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年3月期1Q	111,452,494株	24年3月期	111,452,494株
25年3月期1Q	6,426,430株	24年3月期	6,425,381株
25年3月期1Q	105,026,139株	24年3月期1Q	105,035,120株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

上記の予想に関連する事項は、[添付資料] 2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（2）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7
(5) セグメント情報等 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等により緩やかに回復しつつあるものの、欧州債務問題や電力供給に対する懸念等により依然として先行きが不透明な状況にあります。

このようななか、当社グループでは山村グループ創業100周年となる2014年に向けた4ヵ年の中期経営計画の3年目に入りました。この中期経営計画において「世界のYAMAMURAへ心と技術を伝えたい」のビジョンのもと、「パッケージング事業の再編と国際化」「ニューガラス事業の多角化」「新規事業とR&Dの推進」「グループコーポレート機能の強化」「人材基盤の確立」の具体的展開に取り組んでおります。

事業セグメント別の業績は以下のとおりです。

#### ① ガラスびん関連事業

ガラスびん需要が減退し当社の出荷量もわずかに前年に届かなかったものの、ガラスびんの単価改定と海外向け機械設備の売上伸張により、セグメント売上高は10,277百万円（前年同期比8.4%増）と増収となりました。しかし、減価償却費・修繕費・労務費等の減少はあったものの原燃料・動力価格の高騰等により、セグメント利益は31百万円（前年同期比91.0%減）と大きく減益となりました。

#### ② プラスチック容器関連事業

当社プラスチックカンパニーにおいてペットボトルの出荷量が増加し、さらに、従来非連結子会社であった展誠（蘇州）塑料製品有限公司を当期から連結対象としたことにより、セグメント売上高は3,349百万円（前年同期比7.0%増）と増収となりました。しかし、減価償却費の減少や展誠連結による効果はあったものの、原料価格上昇による費用負担増などがあり、また前連結会計年度第1四半期において震災の影響による生産停止中の固定費等を特別損失に振り替えたこともあり、セグメント利益は330百万円（前年同期比29.6%減）と減益となりました。

#### ③ 物流関連事業

新規顧客の開拓を進めてきたものの、輸送部門の売上減少が大きく響き、セグメント売上高は2,702百万円（前年同期比0.8%減）と減収となりました。また、新規受注案件の収支改善が十分に進まなかったことと、既存業務の単価改定やコストアップ等により、セグメント利益は90百万円（前年同期比27.0%減）と減益となりました。

#### ④ ニューガラス関連事業

国内家電メーカーの不調に伴い、当社ニューガラスカンパニーの主力製品であるプラズマテレビ用粉末ガラスの出荷も依然低迷したままであり、また山村フォトニクス株式会社の業績も同様に回復せず、セグメント売上高は951百万円（前年同期比39.0%減）と減収となりました。減価償却費・消耗品費・労務費等の削減に注力したものの、売上減をカバーしきれず、セグメント利益は△53百万円（前年同期は197百万円）となりました。

#### ⑤ その他事業

厳しい経営環境のなか営業活動に注力し、セグメント売上高は2,128百万円（前年同期比0.1%増）と増収となり、子会社の業績改善が寄与し、セグメント利益は29百万円（前年同期比51.2%増）と増益となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は19,409百万円（前年同期比2.0%増）と増収となったものの、連結営業利益は438百万円（前年同期比62.2%減）と減益となりました。

持分法による投資利益が220百万円（前年同期比66.7%増）と増加したものの、連結経常利益は614百万円（前年同期比52.7%減）と減益となりました。以上の結果、連結四半期純利益は408百万円（前年同期比48.5%減）と減益となりました。

### (2) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期における第2四半期連結累計期間および通期の業績予想につきましては、平成24年5月11日に公表しました業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### （減価償却方法の変更）

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微です。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,752	10,287
受取手形及び売掛金	19,617	22,243
商品及び製品	6,746	6,413
仕掛品	439	509
原材料及び貯蔵品	2,041	2,151
その他	1,805	950
貸倒引当金	△45	△2
流動資産合計	41,357	42,554
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,499	10,641
機械装置及び運搬具(純額)	7,079	7,008
工具、器具及び備品(純額)	672	758
土地	11,319	11,319
建設仮勘定	391	643
有形固定資産合計	29,962	30,371
無形固定資産		
投資その他の資産	350	356
投資有価証券	2,821	2,694
関係会社株式	14,213	16,395
その他	3,355	2,591
貸倒引当金	△57	△64
投資その他の資産合計	20,332	21,617
固定資産合計	50,644	52,344
資産合計	92,002	94,899

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,354	8,452
短期借入金	6,212	6,712
未払法人税等	238	149
引当金	639	326
その他	2,807	3,746
流動負債合計	17,252	19,386
固定負債		
社債	1,000	1,000
長期借入金	15,030	14,530
退職給付引当金	3,098	3,016
特別修繕引当金	4,442	4,556
その他	541	552
固定負債合計	24,112	23,656
負債合計	41,364	43,043
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	14,074	14,074
資本剰余金	17,300	17,300
利益剰余金	25,958	26,129
自己株式	△1,219	△1,220
株主資本合計	56,113	56,284
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	220	131
繰延ヘッジ損益	35	△17
為替換算調整勘定	△5,775	△4,586
その他の包括利益累計額合計	△5,520	△4,472
少数株主持分	44	43
純資産合計	50,638	51,856
負債純資産合計	92,002	94,899

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	19,022	19,409
売上原価	14,924	16,015
売上総利益	4,098	3,393
販売費及び一般管理費	2,939	2,955
営業利益	1,158	438
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	51	38
持分法による投資利益	132	220
その他	104	78
営業外収益合計	289	338
営業外費用		
支払利息	86	84
租税公課	31	31
その他	31	47
営業外費用合計	149	162
経常利益	1,298	614
特別損失		
災害による損失	128	—
固定資産廃棄損	25	15
特別損失合計	154	15
税金等調整前四半期純利益	1,144	599
法人税、住民税及び事業税	268	133
過年度法人税等	△120	—
法人税等調整額	202	56
法人税等合計	350	189
少数株主損益調整前四半期純利益	794	409
少数株主利益	1	1
四半期純利益	792	408

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	794	409
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17	△88
繰延ヘッジ損益	△18	△52
為替換算調整勘定	—	△14
持分法適用会社に対する持分相当額	366	1,203
その他の包括利益合計	365	1,048
四半期包括利益	1,159	1,457
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,158	1,456
少数株主に係る四半期包括利益	1	1

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

[セグメント情報]

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	ガラス びん関 連事業	プラス チック 容器関 連事業	物流関 連事業	ニュー ガラス 関連事 業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	9,483	3,130	2,724	1,559	16,896	2,125	19,022	—	19,022
セグメント間の内部 売上高又は振替高	699	372	3,095	2	4,169	112	4,281	△4,281	—
計	10,182	3,502	5,819	1,561	21,066	2,237	23,304	△4,281	19,022
セグメント利益	356	469	124	197	1,148	19	1,167	△9	1,158

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社エンジニアリング事業や子会社の一部を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△9百万円には、セグメント間取引消去28百万円、営業外損益調整等△37百万円が含まれております。営業外損益調整は、主に報告セグメントに計上されている営業外損益です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	ガラス びん関 連事業	プラス チック 容器関 連事業	物流関 連事業	ニュー ガラス 関連事 業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	10,277	3,349	2,702	951	17,281	2,128	19,409	—	19,409
セグメント間の内部 売上高又は振替高	738	418	3,110	1	4,268	102	4,371	△4,371	—
計	11,015	3,768	5,812	953	21,549	2,231	23,781	△4,371	19,409
セグメント利益 又は損失(△)	31	330	90	△53	399	29	429	9	438

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社エンジニアリング事業や子会社の一部を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額9百万円には、セグメント間取引消去28百万円、営業外損益調整等△19百万円が含まれております。営業外損益調整は、主に報告セグメントに計上されている営業外損益です。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。